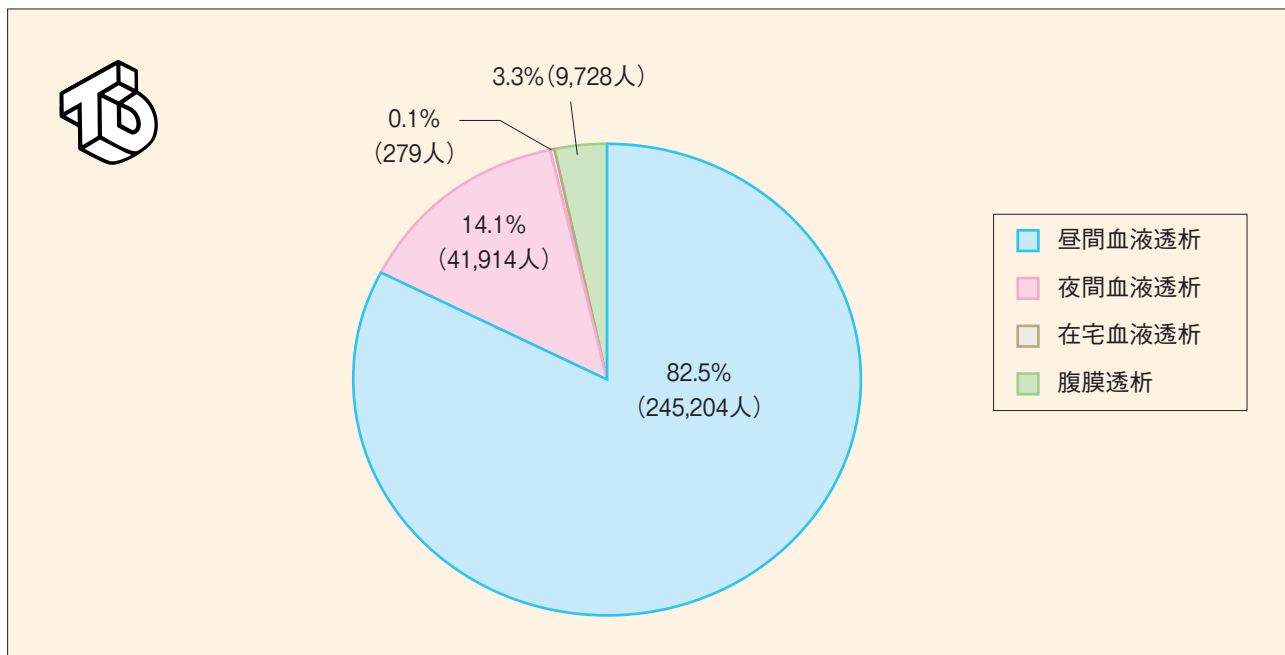


2) 患者数等

(5) 慢性透析治療の形態 (図表6)



都道府県名	昼間透析	夜間透析	在宅血液透析	腹膜透析	計
北海道	12,650	1,341	8	494	14,493
青森県	2,909	218	0	103	3,230
岩手県	2,448	339	0	129	2,916
宮城県	3,726	890	0	63	4,679
秋田県	1,654	145	0	61	1,860
山形県	1,986	290	2	115	2,393
福島県	3,621	347	0	142	4,110
茨城県	5,874	835	1	121	6,831
栃木県	4,642	795	2	55	5,494
群馬県	4,378	754	0	117	5,249
埼玉県	12,674	2,119	65	365	15,223
千葉県	10,772	1,719	1	271	12,763
東京都	22,650	4,936	12	1,016	28,614
神奈川県	14,598	3,013	20	593	18,224
新潟県	3,606	1,037	1	167	4,811
富山県	2,000	260	1	76	2,337
石川県	2,032	380	0	94	2,506
福井県	1,481	177	0	75	1,733
山梨県	1,926	207	1	59	2,193
長野県	3,685	745	1	140	4,571
岐阜県	3,563	626	5	145	4,339
静岡県	8,017	1,303	4	265	9,589
愛知県	12,333	3,240	34	632	16,239
三重県	3,327	580	5	117	4,029

都道府県名	昼間透析	夜間透析	在宅血液透析	腹膜透析	計
滋賀県	2,218	442	17	121	2,798
京都府	4,611	1,057	2	243	5,913
大阪府	18,106	2,859	39	617	21,622
兵庫県	10,423	1,741	29	294	12,487
奈良県	2,865	218	5	104	3,192
和歌山県	2,417	266	1	26	2,710
鳥取県	1,149	133	0	95	1,377
島根県	1,229	151	0	84	1,464
岡山県	3,630	568	1	227	4,426
広島県	6,068	574	5	485	7,132
山口県	2,841	372	0	152	3,365
徳島県	2,038	274	0	191	2,503
香川県	2,105	150	5	234	2,494
愛媛県	2,944	403	1	156	3,504
高知県	1,950	248	0	32	2,230
福岡県	10,535	2,326	4	573	13,438
佐賀県	1,772	309	1	22	2,104
長崎県	3,101	493	3	184	3,781
熊本県	4,817	951	1	139	5,908
大分県	3,286	348	1	125	3,760
宮崎県	2,965	593	0	53	3,611
鹿児島県	4,173	512	1	100	4,786
沖縄県	3,409	630	0	56	4,095
合計	245,204	41,914	279	9,728	297,126

※慢性透析患者の総数は、シート I 患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

施設調査による集計

解説

2010年における慢性透析患者の治療形態は昼間血液透析が245,204人(82.5%)で、前年度の割合より0.3%増加した。夜間血液透析は41,914人(14.1%)で前年度の割合より0.3%減少したが、実数としては前年より195人増加した。在宅血液透析患者は279人(0.1%)で、前年より43人増加した。在宅血液透析は埼玉県、大阪府、愛知県、兵庫県、神奈川県、滋賀県、東京都で10人以上が実施されている。腹膜透析患者数は9,728人(3.3%)であり前年度より130人減少し、割合も0.1%減少した。